

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2025年度)

専門分野区分	Web関連技術	科目名	Webデザイン I				科目コード	D0880C2		
配当期	前期	授業実施形態	通常				単位数	4 単位		
担当教員名	坂井田 清和	履修グループ	3G(MA)				授業方法	演習		
実務経験の内容	サウンドデザイナーとしてキャリアをスタートし、アーティストのレコーディング、BS放送局の立ち上げなどに携わる。その後、独学でデザインを学び、GUI/Webデザイナー、ネットショップの店長などを歴任後、2012年に独立。2022年に法人化し、現在は、ネットショップ運営やクラウドファンディングプロジェクトの立ち上げサポート、コンサルティング事業を行う。2020年より職業訓練校やデザイン学校でWebデザイナー養成講座の講師としても活動中。見た目だけでなくユーザーの使いやすさ、分かりやすさを優先し、マーケティングの観点から売れるデザインをゴールに指導します。									
学習一般目標	就活でアピールできるWeb制作の基礎スキルを身につける。 採用担当者に印象付ける「自分を魅せるポートフォリオサイト」を作成する。 コーディングスキルだけでなく、コンテンツ内容のブラッシュアップや考え方についても実際にページを作りながら身につける。グラフィック作品を自分でWebサイトに掲載する知識を身につける。									
授業の概要および学習上の助言	グラフィックデザインとWebデザインの違いや制作過程を理解する。Webの基本スキルの習得だけでなく、自分の魅力をPRするポートフォリオサイトの作り方を身につけます。紙媒体とWebコンテンツの違いを意識しながら、普段から広告やランディングページを見て人を惹きつけるコンテンツの研究しておきましょう。									
教科書および参考書	関連資料をプリントまたはPDFなどで配布									
履修に必要な予備知識や技能	HTMLとCSSの基礎知識。 VS Code、AdobeCCの基本操作。									
使用機器	パソコン(Mac)									
使用ソフト	VS Code、ブラウザ、FileZilla、Adobe Photoshop、Adobe Illustrator									
学習到達目標	学部DP(番号表記)		学生が到達すべき行動目標							
	1/2/4		HTML/CSSの基本的なスキルを活用してシンプルで使いやすいWebサイト制作ができる							
	1/4		インターネットやサーバーについてのWebの基礎知識を理解し活用できる。							
	3/5		グラフィックとWebの違いを理解し、Webデザインの制作フローに沿って簡単なページが自力で作成できる。							
達成度評価	評価方法		試験	小テスト	レポート	成果発表 (口頭・実技)	作品	ポートフォリオ	その他	合計
	学部DP	1.知識・理解					30			30
		2.思考・判断					30			30
		3.態度							10	10
		4.技能・表現					20			20
		5.関心・意欲							10	10
	総合評価割合						80		20	100
	評価の要点									

評価方法	評価の実施方法と注意点
試験	
小テスト	
レポート	
成果発表(口頭・実技)	
作品	ユーザーを意識しながらも積極的な自己表現ができているか、身につけたスキルを活用できているかを評価します。
ポートフォリオ	
その他	前向きに課題解決に取り組んでいるかも評価の対象です。 受講態度など学ぶ姿勢についても評価します。

授業明細表

授業回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1回	【Webデザイン基礎知識 HTML編】 ・インターネットとは？ ・Webサイトとは？ ・サーバーとブラウザについて ・グラフィックとの違い ・コーディングの環境設定と準備 ・HTML/CSSについて ・コーディング実践	講義と実習	授業時間内に完了できなかった箇所は、各自で進める。
第2回	【Webデザイン基礎知識 CSS編】 ・HTML/CSSの役割 ・CSSの書き方 ・CSSとHTMLファイルの紐付け ・CSSプロパティの書き方	講義と実習	授業時間内に完了できなかった箇所は、各自で進める。
第3回	【Web基礎知識 よく使うHTMLタグ】 ・新規HTMLページ作成 ・原稿をマークアップ ・構造化タグ ・画像とリンクの設定 ・相対パス・絶対パス	講義と実習	授業時間内に完了できなかった箇所は、各自で進める。
第4回	【Web基礎知識 よく使うCSSプロパティ(1)】 ・CSSファイルの準備 ・CSSによるページのカラー指定 ・構造の見える化 ・ページの中央寄せプロパティ ・余白の設定プロパティ ・自分の作品をページに掲載	講義と実習	授業時間内に完了できなかった箇所は、各自で進める。
第5回	【Web基礎知識 簡単CSSレイアウト(1)】 ・横に並べるレイアウト(FLEX Box) ・classセレクトとidセレクト ・BOXに名前を付ける方法 ・作品一覧エリアのレイアウト ・プロフィールエリアのレイアウト	講義と実習	授業時間内に完了できなかった箇所は、各自で進める。
第6回	【Web基礎知識 簡単CSSレイアウト(2)】 ・作品一覧ページのコーディング ・グローバルナビゲーションの設置 ・ナビゲーションのレイアウト ・ボタンエリアのCSS設定 ・作品エリアのレイアウト	講義と実習	授業時間内に完了できなかった箇所は、各自で進める。

第7回	【Web基礎知識 簡単CSSレイアウト(3)】 ・ページ内リンクの設定 ・レスポンシブデザインについて ・レスポンシブ用設定 ・メディアクエリの書き方 ・スマホ用レイアウト調整	講義と実習	授業時間内に完了できなかった箇所は、各自で進める。
第8回	【サイト制作の流れ・サーバー設定】 ・サイト制作フローについて ・ドメインについて ・サーバーについて ・フリーサーバーに契約 ・FileZillaのインストール ・FTP設定 ・サイトのアップロード方法を知る	講義と実習	授業時間内に完了できなかった箇所は、各自で進める。
第9回	【自己PRサイト制作について】 ・採用担当者に印象付けるサイトとは？ ・自分を知ること(自分ヒアリングの方法) ・採用を勝ち取るための自己PR文の作り方 ・面接でよくされる質問(実例を交えて) ・自己PR文作成 ・自己PRサイトのアイデア出し ・サイトマップ作成 ・ワイヤーフレーム作成	講義と実習	授業時間内に完了できなかった箇所は、各自で進める。
第10回	【自己PRサイト コーディング】 ・自己PR文作成 ・自己PRサイトのサイトマップ・ワイヤーフレーム作成続き ・自己PRサイトのデザインカンプ作成 ・サイトマップ・ワイヤーフレーム・デザインカンプのチェック ・カンプの修正、素材制作 ・チェックが終わった人からコーディング開始	講義と実習	授業時間内に完了できなかった箇所は、各自で進める。
第11回	【自己PRサイト コーディング続き】 ・素材作成 ・自己PRサイトのコーディング	講義と実習	授業時間内に完了できなかった箇所は、各自で進める。
第12回	【自己PRサイト 完成】 ・自己PRサイトを提出 ・プレゼンシート作成	講義と実習	授業時間内に完了できなかった箇所は、各自で進める。
第13回	【発表・講評】 ・自分のサイトを各自プロジェクターに表示しプレゼン ・プレゼンシートを見ながら、こだわりのポイント、自分の将来についてなども発表 ・フィードバックを受ける	プロジェクターを使ったプレゼンテーション	発表後、フィードバックを受けた内容を基にサイトの改善指定期限内に提出
第14回	課題解決型授業 【楽天ランキングのランクインページを分析】 ・楽天ランキングページから上位にランクインしているページを10ページ見て、コンテンツの構成要素を分析する。 ・分析結果をレポートにして提出。作成する。 ・売れているページの必須要素とは？売れるデザインとは？なぜ売れているのか？など ・まとめてPDF形式で提出。	UNIPAから期日までに提出	商品が売れるデザインとそうでないものの違いを知る。成功事例のリサーチは、アートディレクションにも通ずるスキルです。Webページを参考にグラフィックに活かせるポイントを探りましょう。
第15回	課題解決型授業 【LP(ランディングページ)のリサーチ】 ・実際のランディングページを複数見て、どんなデザインやレイアウトが使われているか分析する。 ・ランディングページがどんな構成になっているか？ ・それを見て、どういった感情が湧いてくるか？自分感じたことなど ・まとめてPDF形式で提出。	UNIPAから期日までに提出	ランディングページは、検索エンジンやYoutubeなどの有料広告から飛ぶページです。実績のあるプロのデザイナーやライターによって制作されているため、参考になることが多数あるはず。分析したランディングページを参考にグラフィックに活かせるポイントも探りましょう。